

日本福祉心理学会 福祉心理士会公開研修会

シンポジウム

「福祉現場における心理的アプローチ」

日時
場所

2018年 2月24日 土 13:00-15:30
受付12:30～

茨城キリスト教大学[11号館11206教室]
日立市大みか町6丁目-11-1

コーディネーター

水口 進 氏 (常磐大学 人間科学部 教授)

シンポジスト

大谷 恭久 氏 (児童養護施設 日照養徳園 施設長)

江原 勝久 氏 (児童養護施設 つくば香風寮 副施設長)

揚石 博之 氏 (障害者支援施設 さくら苑 施設長)

坂井 秀晃 氏 (障害者支援施設 さくら苑 職員)

羽根坂 朋亮 氏 (日立市保健福祉部障害福祉課 副参事)

社会構造の変化に伴い、福祉の対象も多様化しています。併せて、個々のクライアントのニーズも変化しており、従来の一方的な供給としての福祉から、個別に寄り添う支援に舵が切られています。このような環境のもと、福祉の現場において、心理的アプローチによる実践が、どのような成果を生み出しているのか、児童福祉分野から児童養護施設における取組を、また障害福祉分野からは障害者福祉施設における取組を報告していただきます。これらの報告を通して福祉現場における心理的アプローチの可能性を検討します。

お問い合わせ

日本福祉心理学会福祉心理士会事務局

E-mail: ht-togashi@icc.ac.jp

後援: 茨城県

日立市

茨城県児童福祉施設長会

茨城県児童養護施設協議会

茨城県心身障害者福祉協会

駐車台数に限りがございますので、可能な限り公共交通機関をご利用ください。

